

Strategic SCM Course

ストラテジックSCMコース

いま問われるサプライチェーンの真価

戦略的な視点で学ぶ「最先端のSCM」

- ・ ストラテジックSCMコース 講演・説明会 《参加無料》
2018年8月6日(月) 18:00 ~ 20:00
- ・ 第18期 ストラテジックSCMコース
2018年10月12日(金) ~ 2019年3月8日(金) 19:00 ~ 21:00 (全20回) + 特別講義

ストラテジックSCMコース 講演・説明会のご案内《参加無料》

日時:2018年8月6日(月) 18:00~20:00

会場:日本ロジスティクスシステム協会 研修室(東京都港区)

ストラテジックSCMコースを修了されSCM業務の最前線でご活躍する方に、業界やSCMに関する最新情報やコースで学んだ内容の実務での活用についてご講演いただきます。そして、本コースのコーディネーターが本コースの狙いや内容についてご説明いたします。どなたでも無料でご参加いただけます。

本コースでは、国内外の第一線で活躍する実務家、コンサルタント、大学教授等を講師に迎え、国際的な水準を意識したカリキュラム、少人数制による講義とグループ演習によりSCMのプロフェッショナルを育成しております。

受講をご検討の方やSCMに関する人材育成にご興味がある方は、ぜひご参加ください。

※講演・説明会へのお申し込み方法は、本パンフレットの裏面をご覧ください。

【講演】 18:00~19:00

「戦略的SCMにおけるロジスティクスの重要性と最新動向」

IoT、ビッグデータ等の革新技術、高度なロボット、AIの登場により、省人化・無人化、飛躍的な生産性向上の可能性がロジスティクスの領域でも高まっている。まさに、ロジスティクスが経営の差別化要因となりつつある。しかしながら、これら革新的なテクノロジーを統合的に活用した革新的物流プラットフォームは、既存の業界プレーヤーからは登場していない。

ロジスティクスを取り巻く劇的な環境変化によって、ロジスティクスの再構築がビジネスの成否にいかに関わるのか。本ストラテジックSCMコースにおいて、最新の動向・トレンドや、ダイワロジテックが目指す新しいシェアリングモデルも含めた具体的な事例を通じて、戦略的ロジスティクスの本質を見抜く力と、今後の経営において不可欠となる戦略的ロジスティクス思考のヒントにしてもらいたい。

講演者 株式会社ダイワロジテック 代表取締役社長 秋葉 淳一 氏(第6期修了生)

(株)フレームワークス 代表取締役社長、モノプラス(株) 代表取締役社長、Daiwa GF Logi(株) 取締役、
(株)アッカ・インターナショナル 取締役 いずれも現任。

流通経済大学 客員講師、金沢工業大学 虎ノ門大学院 客員教授、ロジスティクス経営士

【コースの説明・質疑】 19:00~20:00

「我が国のSCMを担う人材の育成」

ストラテジックSCMコースのねらい・概要と特色を中心に、本コースの内容と受講に向けての流れを説明します。

説明者 株式会社フレームワークス 特別技術顧問 高井 英造 氏

ストラテジックSCMコース コースコーディネーター・講師

三菱石油(株)数理計画部、エネルギー調査部長を経て、静岡大学人文学部経済学科 教授(経営情報論)、
多摩大学大学院 客員教授、文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター 客員研究官等を
歴任。日本オペレーションズリサーチ学会 フェロー、日本生産性本部 APICS 日本代表部顧問

【個別相談と願書・志望理由書受付】 20:00~

コースコーディネーターが本コースに関する個別相談を行います。願書・志望理由書もご提出いただけます。

第18期 ストラテジックSCMコース 開講のご案内

いま問われるサプライチェーンの真価

戦略的視点で、著名な講師陣から学ぶ「最先端のSCM」

2018年10月12日～2019年3月8日(全20回)+特別講義

- 戦略的な視点から、経営科学的なアプローチも含めた最新のSCMを学びます。
- 国内外の第一線で活躍する実務家、コンサルタント、大学教授等を講師に迎え、国際的な水準を意識したカリキュラム、少人数制による質の高い講義とグループ演習により、SCMのプロフェッショナルを育成します。
- 修了者には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会より修了証を授与します。
- 本コースは、東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科キャリアアップ MOT(CUMOT)が、1期～12期まで開催していたコースの内容・講師を引き継ぐ形で、2016年度より、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が開催しています。
- 春期(4月～9月)と秋期(10月～3月)年2回の開催をしています。

講師代表のメッセージ

日本企業は現場の力は世界一流でも、それがかならずしも企業全体の収益力につながっていない傾向がみられます。それは日本企業ではSCMがビジネスモデルにうまく組み込ませておらず、戦略的なアプローチに欠けているせいではないでしょうか。この課題を克服するためには、部門や組織の壁を越えてトップマネジメントを巻き込みながら大胆な戦略的SCMのプランを立ち上げなければなりません。

このような問題意識の下に、東京工業大学圓川隆夫教授(現名誉教授)を中心に集まった教育界や企業におけるSCMの第一線で活躍している人たちの議論の中から、2010年にこの講座が誕生しました。業種や専門や年齢差を超えた多様な受講者を迎えて成果をあげ、同窓生のネットワークも広がっています。

現在、IoTやインダストリー4.0など産業の在り方が大きく転換し、モノを売るだけでなく、顧客との長期的な関係において顧客価値の増大を実現することが求められています。そのためには価値創出の仕組みで勝負しなければなりません。そのビジネスの仕組みの中核にSCMを位置付け、戦略的なビジネス改革に果敢に取り組もうとする方々に本講座を受講していただき、我々講師陣とともに、さまざまな角度から改革実現のための具体的な切り口を見出していきたいと思います。



明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 橋本 雅隆

このような方に受講をお勧めします

戦略的SCMの構築や改革は、経営的な視点(総合的、鳥瞰的な視点)をもって、全社的な立場から推進されなければなりません。そのためには経営トップのSCMへの積極的な理解と、優れたプロジェクトリーダーの存在が不可欠です。また、情報システムのリーダーがSCMへの造詣を深め、システム構築がされることも重要な要素です。

このような観点から、本コースは経営幹部の方々や、経営企画部門のスタッフの方々と共に、全社的な情報システムの企画・構築に当たられる方々にも受講していただきたいと考えています。

また、すでに企業等において、サプライチェーン、物流管理に関する業務の経験を持ち、解決すべき課題や問題意識を持っている経営者や中堅幹部社員の方々、システム部門の方々に参加いただいて、専門的な知識の習得と実務に即した能力を身につけていただきたいと考えています。

受講者のプロフィール(一部)

- ・メディカルメーカーSCM部門
- ・電機メーカー生産管理部
- ・ゼネコン国際プロジェクトチーム
- ・食品メーカーSCM推進グループ
- ・国際物流企業経営企画部門
- ・商社系ロジスティクス企業
- ・自動車メーカーSCM部門
- ・物流ソフトウェアベンダー開発部
- ・化学メーカー戦略サプライチェーン部
- ・流通業SCM本部
- ・コンサルティング会社事業開発部門
- ・独立ITコンサル

受講者の感想

- 「SCMを志すさまざまな職種の方と、多様な問題意識をぶつけ合い、理解を深めることができた。」 物流業ネットワークデザイナー
- 「全体のプロセスを見て問題を認識することが、解決策を生み出し企業の成功へ導くスタート地点だということを、実務経験豊富な講師の授業とグループ課題演習での議論を通して学びました。」 外資系製造業SCMマネージャー
- 「SCMの推進に関心を持つ講師やクラスのメンバーと交流でき、コース終了後も繋がるきっかけを作れたことは最大の収穫です。」
メディカル企業SCM部

第 18 期 ストラテジック SCM コース スケジュール
 講義：毎週金曜日(10/18・11/22のみ木曜日) 19:00～21:00

※事情により当初の予定より講義の開催期間が1週間変更となりました。
 (変更前) 講義期間 2018年10月5日～2019年3月1日 特別講義 3月16日
 (変更後) 講義期間 2018年10月12日～2019年3月8日 特別講義 3月16日

内容		内容	
10/12	オリエンテーション/SCMの全体像と授業科目	1/11	SCMにおけるORの活用:経営意思決定と数理モデル
<SCMの概念と経営戦略>		1/18	ORを使った最適化モデルと企業戦略への活用
10/18	特別講義:IoT時代に向けてのSCMと競争優位の源泉	<流通市場とSCM>	
10/26	SCM総論 SCMとリスク	1/25	消費財流通のチャネル戦略とSCM
11/2	経営とSCM	2/1	SCMにおけるロジスティクスマネジメント
11/9	CRT演習による課題研究とディスカッション	2/8	サービスイノベーションとSCM/DCM連携
<サプライチェーンの実行プロセス>		2/15	マーケティングとSCM
11/16	プロセスモデル(SCOR)による業務プロセス改革	2/22	SCMのリスク・マネジメント再構築
11/22	調達から考えるサプライチェーン経営戦略	<グローバル化時代におけるSCMの課題>	
11/30	生産スケジューリングとサプライチェーンBOM	3/1	サプライチェーン可視化とトレーサビリティ
12/7	サプライチェーン計画マネジメントとS&OP	3/8	グローバル・サプライチェーン戦略
<SCMにおける数理技術/ORの活用>		<課題発表会・修了式・特別講義>	
12/14	SCMスコアカードとSCMの課題/CRT演習(2)	3/16	グループ課題発表会・修了式・特別講義・懇親会
12/21	SCMにおける需要予測と在庫最適化	(土)	10:00～17:00

※諸事情により、講義の順序・日程は変更される場合があります。

- CRT演習による課題研究では、受講者は小グループに分かれ、共通のテーマ(SCM改革プロジェクトを成功させるには)について講義内容を参照しながら討議・研究をして、発表を行います。
- 各コースの講義概要、担当講師とプロフィールはホームページをご参照ください。

ストラテジックSCM

検索



講義は、グループに分かれて受講し、グループ演習も同じグループで行います。



グループ課題発表会、修了式に引き続いて開催される特別講義の講演は、講師や過去の修了生に加えて、一般募集した聴講者にも公開して行われます。

講演・説明会 参加申込

8月6日(月)に開催する講演・説明会への参加申込は、以下のURLの申込フォームからお申込ください。

■ 講演・説明会 参加申込 ■
<https://goo.gl/qisgwu>

定員・参加費・会場

定員:50名
 参加費:無料
 会場:公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室
 (東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階)
 浜松町駅 南口より徒歩8分

※お申込は1社2名までとさせていただきます。また、申込状況により、申込人数を制限させていただく場合がございます。

お問い合わせ

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
 ストラテジックSCMコース事務局
 e-mail:scm@logistics.or.jp TEL:03(3436)3191

第18期 ストラテジックSCMコース 受講申込

本コースにお申し込みいただくには、郵送または講演・説明会の会場にて願書・志望理由書をご提出ください。(お申し込み受付中)
 お申し込み後、願書・志望理由書に基づいて書類審査を行います。
 9月上旬よりE-mailにて受講認定についてのご連絡をいたします。
 応募多数の場合は、次期以降の受講のご案内となる場合がございますので、お早めにお申し込みください。

お申し込み方法の詳細は以下のURLの募集要項をご覧ください。
<https://goo.gl/8x2ijt>

本コースの受講をご希望の方は、原則として8月6日(月)に開催する講演・説明会にご参加ください。受講をご希望の方で講演・説明会に参加できない場合は、お問い合わせのE-mailにその旨をご連絡ください。

定員・受講料・会場

定員:30名
 受講料:194,400円(税込)/1名
 会場:公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室
 (東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階)
 浜松町駅 南口より徒歩8分